

受験番号

写

氏名

1. 次の計算をしなさい。

(1) $23 \times 8 - 17 \times 7$

答

(2) $\left(\frac{11}{12} - \frac{7}{9}\right) \times 1.6 - \frac{1}{5} \div 3.6$

答

(3) $\left\{\left(1\frac{1}{8} \times \frac{4}{15} - 0.05\right) \div \left(\frac{5}{6} - \frac{7}{9}\right) - \frac{1}{3}\right\} \times 2.4$

答

2. 次の□にあてはまる数を入れなさい。

(1) 60円のみかんを11個と140円のりんごを□個買ったので、
代金は1920円になりました。

(2) 男子12人、女子20人のクラスで小テストをしたところ、男子の平均点が6点、女子の平均点が8.4点でした。

クラス全員の平均点は□点です。

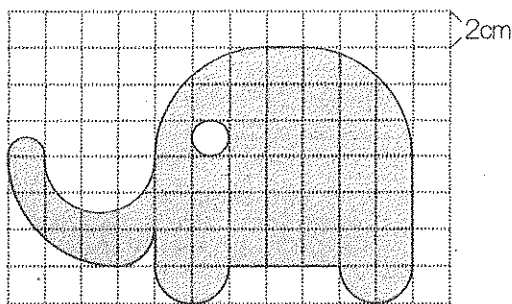
(3) 毎時90kmの速さで走る列車Aと、毎秒27mの速さで走る列車Bの
1分間に進む距離の差は□mです。

(4) 濃度15%の食塩水が480gありました。そのうち300g使い、

残りに水を□g加えたので、濃度が9%になりました。

(5) 1, 1, 2, 3, 3 の5枚のカードの中から3枚取り出して
並べてできる3けたの整数のうち、大きい方から数えて10番目の数は

□です。

3. 下図の影の部分の面積を求めなさい。ただし、曲線は円か半円か円の $\frac{1}{4}$ で、
方眼の1目は2cm、円周率は3.14とします。

答

cm²4. 長さのちがう2本のストローA, Bを、水の入ったコップの底に垂直に立てました。
Aは全体の $\frac{4}{7}$, Bは全体の $\frac{2}{5}$ が水に入っています。AとBの長さの比を
最も簡単な整数の比で表しなさい。

答

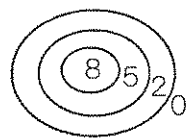
A:B= :

5. 英子さんと和子さんは、下図のような的にボールを投げて、当たった場所に
書かれた数が得点となるゲームをしました。2人がボールを20球ずつ投げたところ、
得点の合計は英子さんが58点、和子さんが66点になりました。下の表は、
それぞれの点数の場所に当たった回数を記したものです。次の問いに答えなさい。

(1) ア, イ にあてはまる数を求めなさい。

(2) オに入る数は、ウに入る数の3倍でした。

ウ, エ, オ にあてはまる数を求めなさい。



的の点数	8点	5点	2点	0点
英子さん	3	ア	イ	6
和子さん	ウ	エ	オ	2

(単位は回)

答

(1)		(2)		
ア	イ	ウ	エ	オ

受験番号	写	氏名	
------	---	----	--

6. 下の計算で、A、B、C、D、E、Fにはそれぞれ異なる1けたの整数が入ります。
A～Fにあてはまる整数を求めなさい。

AB

× B

C89

8D8

− DFA

AEE

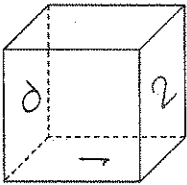
答

A	B	C	D	E	F

7. 下図のような透明な立方体があります。向かい合う2つの面の整数の積が12になるように、残りの面にも整数を書きます。ただし、6つの面の整数はすべて異なるようにします。次の問いに答えなさい。

(1) 解答らの図は、この立方体の展開図です。展開図に2を正しく書き入れなさい。

(2) (1)の展開図のAとBに入る数を足すと、いくつになりますか。



答

(1)	(2)
A	B
	6

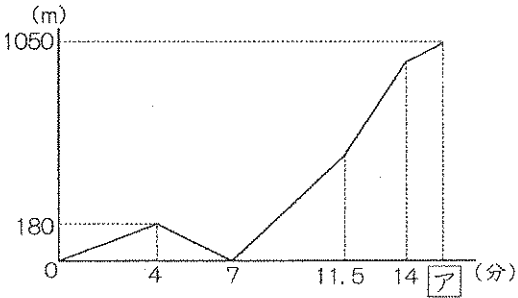
8. 中学校と小学校が直線道路に面しています。愛さんの家は、その間の同じ道路沿いにあります。ある朝、愛さんの妹が家を出て、歩いて小学校に向かいました。愛さんは妹がお弁当を忘れていることに気が付き、走って妹を追いかけてました。妹にお弁当を渡してから家の前まで歩いて戻り、家の前からは走って中学校に向かいました。下のグラフは、妹が家を出てから愛さんが中学校に着くまでの時間と、2人の間の距離の関係を表したものです。ただし、お弁当を渡す時間は考えず、2人が歩く速さと愛さんの走る速さはそれぞれいつも一定とします。次の問いに答えなさい。

(1) 妹の歩く速さは毎分何mですか。

(2) 愛さんの走る速さは毎分何mですか。

(3) 家から小学校までの距離は何mですか。

(4) アにあてはまる数を答えなさい。



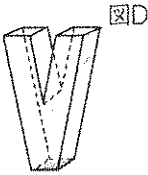
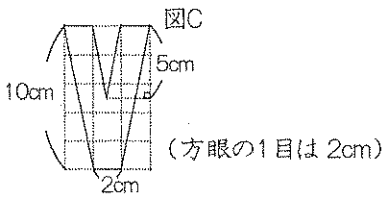
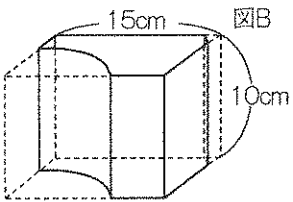
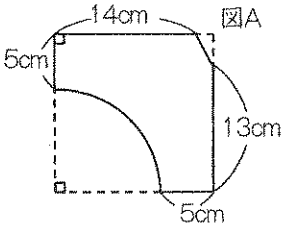
答

(1)	(2)	(3)	(4)
毎分	毎分		
m	m	m	

9. 図Aは、1辺15cmの正方形からおうぎの形と三角形を切り取った形で、図Bは、上の面も下の面も図Aに等しい、高さが10cmの容器です。次の問いに答えなさい。ただし、円周率は3.14とします。

(1) この容器の体積は何cm³ですか。

(2) 図CのようなV字型を底面とする、高さが3cmの角柱があります。容器(図B)に、角柱を図Dの向きにして色をぬった面が底につくように入れました。その後、容器に8cmの高さまで水を入れると、水の体積は何cm³になりますか。



答

(1)	(2)
cm³	cm³

10. Aは、Aの各位の数をすべてかけた数を表します。
例えば、234 = 2 × 3 × 4 = 24 です。ただし、 の中の数値は、0が入っていない3けたの整数とします。次の問いに答えなさい。

(1) B = 105 にあてはまるBを1つ書きなさい。

(2) C = 20 にあてはまるCは全部で何個ありますか。

(3) 555 − D = E にあてはまるEの中で、最も大きい数はいくつですか。

答

(1)	(2)	(3)
	個	